

参考資料

計画策定の経過

<平成 15 年度>

市民アンケート調査
現況調査
全体構想（案）の作成

<平成 16 年度>

第 1 回都市計画審議会
平成 16 年 5 月 12 日（水）
H. 15 年度に策定した全体構想（案）について、中間報告

第 1 回さぬき市都市計画マスタープラン策定委員会
平成 16 年 5 月 25 日（火）
さぬき市都市計画マスタープラン（案）について
さぬき市都市計画マスタープラン 16 年度策定スケジュール（案）

第 2 回さぬき市都市計画マスタープラン策定委員会及び第 1 回さぬき市都市計画マスタープラン策定ワーキンググループ合同会議
平成 16 年 6 月 25 日（金）
さぬき市都市計画マスタープラン（案）について
さぬき市都市計画マスタープラン等策定スケジュールと進め方
地域別構想の地区割について

建設経済委員会
平成 16 年 6 月 17 日（木）
H. 15 年度に策定した全体構想（案）について、中間報告

政策審議会
平成 16 年 7 月 5 日（月）
全体構想（案）の中間報告及び地域別構想の地域区分について審議し、都市計画区域を 3 地区と、区域外を北部・南部の 2 地区として、地域区分を行なう事とした。

第 2 回さぬき市都市計画マスタープラン策定ワーキンググループ会議
平成 16 年 8 月 9 日（月）
地域別構想（案）について審議

建設経済委員会

平成 16 年 8 月 9 日 (月)

都市計画マスタープランについて勉強会

第 3 回さぬき市都市計画マスタープラン策定委員会及び第 3 回さぬき市都市計画マスタープラン策定ワーキンググループ合同会議

平成 16 年 9 月 17 日 (金)

都市計画マスタープラン (案) について (修正)

地域別構想 (案) について

第 4 回さぬき市都市計画マスタープラン策定委員会及び第 4 回さぬき市都市計画マスタープラン策定ワーキンググループ合同会議

当初 11 月中旬予定であったが、災害復旧のため 12 月 3 日マスタープラン (案) を各委員に配布し、15 日までに修正依頼をもらう。

第 2 回都市計画審議会

平成 16 年 11 月 30 日 (火)

全体・地域構想 (案) についての中間報告

部長会

平成 17 年 2 月 2 日 (水)

さぬき市都市計画マスタープラン素案の確認。

第 3 回都市計画審議会

平成 17 年 3 月 28 日 (月)

さぬき市都市計画マスタープランについて諮問

さぬき市都市計画マスタープラン説明会の概要

計画的な都市環境と秩序ある都市施設の整備を行うための指針となるさぬき市都市計画マスタープラン（案）の内容について、次のとおり説明会を開催した。

【大川地区】

平成 17 年 2 月 2 日（水）19：00～
大川農村環境改善センター ホール

【津田地区】

平成 17 年 2 月 3 日（木）19：00～
津田保健センター

【志度地区】

平成 17 年 2 月 4 日（金）19：00～
社会福祉協議会志度支所 ボランティア集会室

【寒川地区】

平成 17 年 2 月 9 日（水）19：00～
寒川公民館 第 3 会議室

【長尾地区】

平成 17 年 2 月 10 日（木）19：00～
長尾支所 大会議室

さぬき市都市計画マスタープラン検討市民懇談会の概要

目的

さぬき市都市計画マスタープランを策定するにあたって、市民の生活実感に沿ったまちづくりのあり方、方向性や具体的施策を反映していくとともに、市民同士の議論を深め、市民と行政が協力して新しいまちづくりを進める気運を高めていくこと（住民意見の反映）を目的に市民懇談会を開催する。

委員選定 市内各種団体よりの推薦による委員及び公募による委員により、意見交換（20年後のさぬき市について）を行う。

別紙団体推薦委員 11 名、公募委員 3 名

開催状況

第 1 回市民懇談会

平成 16 年 8 月 26 日（木）

各委員が日頃まちづくりについて、思っていることの見聞交換と次回のテーマ設定について自由討議

第 2 回市民懇談会

平成 16 年 10 月 7 日（木）

台風 21 号接近により、平成 16 年 9 月 29 日（水）より延期

テーマ「住んでみたいさぬき市はどうあるべきか」により見聞交換

第 3 回市民懇談会

平成 16 年 11 月 19 日（金）

台風 23 号接近による災害調査のため、平成 16 年 10 月 28 日（木）より延期

テーマ「住みたいさぬき市にしていくための取り組みについて」

さぬき市都市計画審議会委員

	氏 名
学識経験者 (1号委員)	徳島文理大学工学部教授 学部長 工学博士 コヤマ タケシ 小山 健
学識経験者 (1号委員)	さぬき市農業委員会会長 マンノウ トシヒコ 満濃 敏彦
学識経験者 (1号委員)	さぬき市連合自治会会長 モリ サカエ 森 榮
学識経験者 (1号委員)	元さぬき市議会副議長 アンドウ マサノブ 安藤 正信
学識経験者 (1号委員)	さぬき市商工会会長 ソゴウ タカオ 十河 孝男
さぬき市議会議員 (2号委員)	議会推薦 オオヤマ ヒロミチ 大山 博道
さぬき市議会議員 (2号委員)	議会推薦 カワダ レイコ 川田 礼子
さぬき市議会議員 (2号委員)	議会推薦 タダ ヤスヒロ 多田 泰宏
さぬき市議会議員 (2号委員)	議会推薦 マンバラ タケノリ 松原 壮典
さぬき市議会議員 (2号委員)	議会推薦 タカシマ マサトモ 高嶋 正朋
関係行政機関の職員 (3号委員)	香川県さぬき警察署署長 タカハシ リョウヘイ 高橋 良平
香川県の職員 (4号委員)	香川県長尾土木事務所所長 ムグルマ ケイスケ 六車 啓助
市民代表者 (5号委員)	アリトモ フ ミヨ 有友 富美代
市民代表者 (5号委員)	モトキ シズコ 元木 静子
市民代表者 (5号委員)	ヤギ カズコ 八木 和子
市民代表者 (5号委員)	ミヤモト エイチ 宮本 英一
計	16 人

さぬき市都市計画マスタープラン等策定委員会委員

		氏 名
1	建設部長	アンサイ エイジ 安西 英二
2	総務部総務課長	ムグルマ シゲミ 六車 繁美
3	企画部政策課長	ヤストミ サトシ 安富 智
4	企画部まちづくり推進課長	ツムラ カズヒト 津村 一仁
5	市民部保健福祉総務課長	フジイ ケンジ 藤井 健二
6	市民部市民課長	ヨリトミ ツトム 頼富 勉
7	市民部環境衛生課	ヒロセ ヒロシ 廣瀬 浩
8	市民部子育て支援課	ムレ サトル 牟礼 智
9	産業経済部農林水産課長	デグチ トシアキ 出口 俊明
10	産業経済部商工観光課長	オクタニ タカシ 奥谷 隆司
11	産業経済部土地改良課長	アリツカ カズオ 在塚 員夫
12	建設部建設課長	ムグルマ ヒトシ 六車 均
13	建設部下水道管理課長	オカノ イサオ 岡野 勲
14	建設部下水道建設課長	アノ カズオ 阿野 和雄
15	農業委員会事務局長	ウエマツ フミオ 植松 文士
16	教育委員会教育総務課長	ヨシハラ ヒロミ 吉原 博美
17	水道局監理課長	ヨシハラ ミツオ 吉原 満夫
18	さぬき市民病院事務局総務課長	ナグラ タクミ 名倉 巧
計		18 人

都市計画マスタープラン等ワーキング委員会

	部 課 名	役 職	氏 名
1	建設部都市計画課	課長	橋本 安由 <small>ハシモト ヤスヨシ</small>
2	総務部総務課	主査	大生 直樹 <small>オオハエ ナオキ</small>
3	企画部政策課	係長	佐藤 美由紀 <small>サトウ ミユキ</small>
4	企画部まちづくり推進課	副主幹	山下 和久 <small>ヤマシタ カズヒサ</small>
5	市民部保健福祉総務課	主任主事	オノ元 長彦 <small>オノモト タケヒコ</small>
6	市民部市民課	副主幹	多田 勝 <small>タダ マサル</small>
7	市民部環境衛生課	課長補佐	藤井 康弘 <small>フジイ ヤスヒロ</small>
8	市民部子育て支援課	副主幹	山根 悦子 <small>ヤマネ エツコ</small>
9	産業経済部農林水産課	課長補佐	植村 啓二 <small>ウエムラ ケイジ</small>
10	産業経済部商工観光課	係長	山田 茂樹 <small>ヤマダ シゲキ</small>
11	産業経済部土地改良課	主査	池下 琢治 <small>イケシタ タクジ</small>
12	建設部建設課 (道路・河川)	主任主事	津田 浩司 <small>ツダ コウジ</small>
13	建設部建設課 (住宅)	主任主事	十河 大輔 <small>ソゴウ ダイスケ</small>
14	建設部下水道管理課	主任主事	蓮井 敏彦 <small>ハスイ トシヒコ</small>
15	建設部下水道建設課	課長補佐	穴吹 靖昭 <small>アナフキ ヤスアキ</small>
16	建設部都市計画課	係長	津田 高伸 <small>ツダ タカノブ</small>
17	農業委員会事務局	副主幹	松枝 孝幸 <small>マツエ タカユキ</small>
18	教育委員会教育総務課	副主幹	堀 元司 <small>ホリ モトシ</small>
19	水道局工務課	主査	入谷 康仁 <small>イリタニ ヤスヒト</small>
20	さぬき市民病院事務局総務課	主任主事	倅山 高志 <small>カセヤマ タカシ</small>
	計		20名

さぬき市都市計画マスタープラン検討市民懇談会名簿

NO	区分	団体・役職等	氏名
1	団体推薦	さぬき市連合自治会	ヤマサカ ヒロシ 山坂 弘
2	団体推薦	さぬき市連合自治会	ヒライ マサヒロ 平井 公博
3	団体推薦	さぬき市婦人団体連絡協議会	ヤギ シツエ 矢木 志津枝
4	団体推薦	さぬき市老人クラブ連合会	ミタニ ノリアキ 三谷 典昭
5	団体推薦	さぬき市母子愛育会	トミタ アキコ 富田 晃子
6	団体推薦	さぬき市食生活改善推進協議会	カナオカ エミコ 金岡 エミ子
7	団体推薦	さぬき市社会福祉協議会	ヨシダ 吉田 ひとみ
8	団体推薦	さぬき市商工会	マジマ イサオ 間嶋 勲
9	団体推薦	JA香川県 四国大川支店	モトヤマ ノリコ 元山 徳子
10	団体推薦	JA香川県 大川北部支店	オオムラ ヒロコ 大村 弘子
11	団体推薦	鶴羽漁業協同組合	ウヤマ ミツオ 宇山 光雄
12	公募		マツバラ テルミ 松原 照美
13	公募		キムラ シュウジ 木村 修二
14	公募		アリオカ ミチヨ 有岡 融代

事務局

NO	所属部署		職名
	建設部	部長	アンザイ エイジ 安西 英二
1		課長	ハシモト ヤスヨシ 橋本 安由
2	都市計画課	副主幹	キノシタ マサオ 木下 雅士
3		主任主事	イシハラ ヨウスケ 石原 陽介

第1回市民懇談会で出された意見集約・テーマ分類表

福祉	<p>人にやさしいまちづくりについて</p> <p>住民からのアンケートでは、70%が老後の問題である社会福祉の問題を1番にあげている。都市計画と並行して早急にやらないといけないのではないか。</p> <p>福祉・医療関連施設の老朽化が進んでいる。移転や改築はどのようにしていくのか。</p> <p>バリアフリー化の推進やユニバーサルデザインの考え方によるまちづくりを進めることが大事。</p> <p>防災や防犯対策を充実させ、安全・安心なまちづくりが重要。</p> <p>商店など、独自にバリアフリー化などを進めるところに対して助成するなど。</p>
人づくり	<p>教育・少子化対策・過疎化対策について</p> <p>都市づくりより人づくり。人が出来たら自然に都市はできていく。まず教育が大事。</p> <p>人づくりは大事。教育の問題。これはお金がかからない。さらに大人の教育も必要。教育委員会の方も単に部署だけで考えるのではなく、総合的に取り組んでほしい。</p> <p>子育て支援政策を1番に持ってくるべきだと思う。考え方によってはアメリカのように移民政策をとって若い人をどんどん入れてきたら絶対活性化する。そういう考え方もあると思う。</p> <p>学校の合併統合問題や給食に関することを聞きたい。</p> <p>ボランティア活動を活発にするような、人にやさしい心をもつような人づくりが必要。</p> <p>過疎化などによる空家の増加が予想されるのではないか。その対策が必要。</p>
産業	<p>振興について</p> <p>生産が大事。生産や経済。それは農業や漁業も含まれる。大規模な工場はいらないが、小さな工場でも生産者が素晴らしい等、従来の産業と違った、生産性のある企業を育てる。</p> <p>農業というのは一つのさぬき市のメインであり、さぬき市に行けばこういうのが農業であるのだという目玉を考えられないか。</p>
憩いの場	<p>子どもの遊び場について</p> <p>国道沿いの憩いの場の清掃、維持管理ができていない。ごみがたくさん捨てられていることが問題。</p> <p>同様の施設を市道や県道沿いにも作っていくことができればいいのでは。</p> <p>緑とか自然をうまく利用して、そんなにお金をかけなくても遊び場や市民の憩いの場というものが整備できるのではないか。</p>
道路	<p>整備・渋滞等について</p> <p>2m下がって家を建てなさいというルールができたにもかかわらず、敷地の際にブロックを立てるので、もとの道幅のままで消防車が通らないという問題がある。</p> <p>天野峠から旧志度町の方に向かう道は、夕方になると全然自動車が動かない。この渋滞問題を解消していかなければならない。</p>
市の財政	<p>政について</p> <p>何が一番大事か、優先順位つけてそこにお金を使うことが重要。</p> <p>都市計画における財源の問題はどうするのか。都市計画税の導入は検討するのか。</p>
公共施設	<p>の統廃合・維持管理・有効活用について</p> <p>旧町で整備した施設が多数あり、今の市の規模に見合っていないのではないか。それらの有効活用を検討していく必要がある。</p> <p>市民が市内の資源（観光施設・公共施設・自然資源など）を再認識し、前向きに有効活用の方策を検討していくことが重要なのではないか。</p> <p>合併により、余っている施設がある。きちんと有効活用を図るとともに、整理していくことも検討して行く必要がある。</p> <p>合併によっていらなくなったものを統合するとか、そういうことをしていけないといけないのではないか。</p> <p>農地や道路、鉄道沿線の草刈りなど、維持管理をしっかりしていけないといけない。</p>

お遍路さん・観光ルートづくり・きれいなまちづくり
<p>山手の大窪寺、大川ダムの方から津田の海までつながるようなルートを考えれば、観光に活かせるのではないかと。</p> <p>志度寺などをもっときれいにしたほうがいい。トイレの整備等。</p> <p>さぬき市も外部からたくさんの方が来るところなので、どこに行ってもきれいなまちなみがあるようにしたほうがよい。</p> <p>各地区（旧5町）にある資源を大切にして、そのよさを伸ばしていくようなまちづくりを進めることが重要なのではないかと。</p>
住みやすいまちについて(博多の例)
<p>人柄がオープン。誰にでも気さく。</p> <p>一応の施設が整っている。都市機能と山とか自然の景観のバランスがいい。</p> <p>まちに活気がある。最小限度人が仕事をして楽しんで生活するための機能が整っている。</p>

第2回市民懇談会で出された意見集約・テーマ分類表

<p>自然環境、田園風景について</p> <p>田園都市の自然。あまり都市化しすぎるとやはり具合が悪い。ある程度は道路などを整備しないとイケないが、さぬき市の場合は、風光明媚な自然を大事にすることを念頭においてもらわないとイケない。</p> <p>都会の雑踏の中で定年をむかえられた方とかは、よい環境の中で、静かに暮らしたいという人がいると思う。山手に住んで、自分で農業をする人も増えていっていると思う。だからそういったところをインターネットなどで全国にPRしていくといいと思う。そのように、さぬき市のいいところを全国に発信して紹介して、転入を促すという方法も一つだと思う</p> <p>三重の滝は素晴らしい。温泉も近くにある。休憩所にトイレもあり、設備がきちっとしている。そういった所を夏はキャンプ場にして人を集める方法も考えられる。それからハイキングコースとしてPRするとか。</p> <p>地域資源を写真付でシリーズにして、さぬき市の広報に毎回ずっと載せて宣伝するとかするとよいのでは。市のホームページでもやっていくといい。</p> <p>みろく自然公園、大串自然公園、津田の松原、それから門入の郷など、豊かな自然は未来永劫にさぬき市として残していったほしいと思う。</p>
<p>農業、漁業振興について</p> <p>これから食糧事情として、日本も貧乏でお金がなくなってきっと将来困る時代がくると思う。そういう意味で、今の専業農家でがんばっている人は労力、経営の感覚など、すごく知恵を働かせながら素晴らしい人だけが残っている。そういう意味で農家を支えてほしいと思う。</p> <p>農地を借りて、お年よりの人達がお野菜などを作っている。ああいう農家と情報交換して、あその土地が空いていますよなどと教えてくれるといいのではないかと。農家には直接聞きにくい。情報を行政が発信してくれるといいと思う。</p> <p>行政の方も一緒になって、休耕地などの土地の有効利用というのを考えていただければ、将来食糧危機があった場合にそれをすぐに田んぼに返せるという点で大事なのではないかと思う。</p> <p>有料で年間5千円いるのか3千円なのかかわからないが5坪か1坪割にして有料化して、有料市民農園というのにするなど考えていくべき。</p> <p>食育も大変大事になってくるのではないかと思う。</p> <p>今休耕地がたくさんあるので、教育委員会と農協さんなどが色々タイアップして、小学生全員に休耕地で稲作してもらおうとか、穀物作る過程などを体験してもらい、教育の一貫としてやってほしい。</p> <p>地産地消が大事。学校給食でも業者から冷凍食品を扱っていると、旬のものがどれかが子供は分からない。そういうことがまず大事。漁業にしても、志度の小魚の美味しいのは住んでいる方が一番知っている。しかも安い。それを利用して旬の料理を学校給食で出す。そういうことを総合的に考えてもらう必要がある。</p> <p>ちゃんとしたものを食べさせていない家庭も結構あり、きちんとしているお母さんはすごくきちんとしているが、作らないお母さんは全く作らないというぐらいの差が出ている。先ほど少し出たが、学校給食はそういう子供達のために、是非冷凍物は止めていただきたい。是非地産地消を。</p>
<p>特産品について</p> <p>さぬき市の特産物を見ていたらジネンジョがある。ジネンジョやカンカン寿司とか日本中に出していけるような特産品がある。これをもっとPRすべき。日本の国で地産地消してもらおうぐらいの力を持つ特産品をさぬき市でできたらいいなと思う。</p> <p>津田のサービスエリアでも県外の人がよく来るから、さぬき市の特産品などの販売コーナーを設ける。</p> <p>市民がなんらかの形で漁業や林業、農業あるいは商業に参画・参加できるイベントをしたらいいのではないかと。</p> <p>津田の漁協の女性部が毎週土曜日に石田でとれとれ市をやっている。</p> <p>かあさん茶屋という食堂を、四国大川の女性部が一応運営管理している。地場で取れた野菜を使ってということ。だから中で売っているお豆腐とかお味噌とかも大川管内で取れた大豆を使って全部手作りしたもの。鴨庄の女性部の方にも協力してもらっている。</p>

<p>商工業振興、雇用の創出について</p> <p>商業が盛んであるということは町に活気があり、賑わいがあり、人が集まる。一番人を集める力があるのは商業が強いのではないかと思う。そういった意味で、全体的にバランスよく考えるとともに、まちの活性化にはまず商業振興が有効ではないか。</p> <p>子どもが大学を外に出したらこちらに帰ろうと思っても、就職するところがなくて、やはりよそで就職してしまった。だから雇用の拡大ということは考えてほしい。</p> <p>少子化などにより、人口が減っているので、商業を展開する市場が少なくなっている。</p> <p>産官学協働の推進。せっかく徳島文理大にしろ、志度高でも工業課などがあって、地域に学生がいるのだから、もう少し地域と密着して愛される大学というような方向付けをしておく、学生も地域もお互いに利用しやすい面があるのではないかと思う。</p> <p>もっと若い人に仕事を与えてほしい。年寄りの仕事でも何でもいいと思う。若者の職を作ってあげるのも行政の1つの考え方だと思う。</p>
<p>志度寺、源内、町並み、お遍路について</p> <p>志度寺があまりきれいではない。すぐ近くに住んでいて、近所に公園というのがないので、できることなら志度寺を美しくして、そうすれば志度寺の庭がこれから先、癒しの場所になっていくのではないかと思う。</p> <p>志度寺の前の門前通りもすごく好きな景観だったが、変わってきつつある。できるだけ門前町は2階建てに規制するとか。長野県妻籠宿は街並み作りに何十年か何百年かけている。やはりそういう景観・町並みは残していただきたいと思う。</p> <p>平賀源内は全国的に有名なものなので、子供達の教育の上でも源内のような人間を描いて努力してもらいたいという気持ちもあるので、源内記念館のようなものを作ることが考えられないか。これは志度だけのためというわけではなく、文化の町、歴史の町といった視点に立ってあらゆる英知を出して、1つの観光の拠点を作っていくことも大事ではないかと思う。</p> <p>せっかくある志度寺、長尾寺、大窪寺については、本当にさぬき市の大事な観光の拠点であると思うので活かして欲しい。</p> <p>源内さんの邸宅から志度寺までの街並みを整備して、こういう絵葉書とか何かをお祭りのイベントを開催する。遍路祭りとなると大窪寺から長尾寺、志度寺を含めて、商工会の方などが企画されて、市民参加の上で散歩がいいのか、お遍路さんしていくのがいいのかわかりませんが、何かそういう形でイベントなどをやる。</p>
<p>都市全体の方向性について</p> <p>市の行政機関はさぬき市の中心地、JRとか交通の便のいいところに持っていったほうがいいのでは。まんべんなくさぬき市全体が発展するような都市計画というものを考えるべきではないか。拠点となる志度を始めとして、長尾街道沿線から旧大川町まで含めて、それぞれが衛星都市化されるような、そういうまちづくりを考える必要があるのではないかと思う。</p> <p>多和地区や小田地区では、跡取りとなる子どもたちがほとんど都会に出ている。多和だと造田あたりにでているし、小田だと志度とかに出ている。それはなぜかと言うと利便性がいいからだと思う。都会に住んでいる人は田舎がいい、自然との共存が大事だといいますが、その田舎に住んでいると、やはり利便性が高くないといけない。そのためには道が重要だと思う。</p> <p>一番の問題は人口をいかに増やすか、ある程度増やさないで商業基盤にしろ、工業基盤にしろあるいは、住民の定着もないのではないかと思う。</p> <p>今はパソコンとかインターネットがあれば、大きい庁舎ではなく、こじんまりとしたみんなが入りやすいものの方が十分に機能し、活用できるのではないかと思う。</p> <p>「よろず相談所」のように、そこに問い合わせれば必ず案内してくれるようなところがあればいいと思う。</p> <p>ある程度行政の側がこういう点でまちづくりを進めていくのだという目標をはっきり示されてから、我々が協力するという考えもあるのではないかと思う。</p>
<p>防災、安心・安全なまちについて</p> <p>大橋川のポンプは非常に助かってありがたい。</p> <p>今まで志度にいる時には香川県は弘法大師が生まれたところなので災害はないし、志度寺があるのでみんなを守ってくれるとあって住みやすいとみんなが言っていたが、今回非常に恐ろしかった。これから台風が来るというたびにどうなるのだろうと思う。先ほど、大橋川がすごくうまくいったということを知って、計画書に記載してある災害とか安全、安心の町というのは非常に大事なことだと思う。</p>
<p>いこいの場、公園について</p> <p>町内の中に時々空き家になって閉めているところがあるが、空地などを市が買い取って、小さい木や花を植えて、そこにお年寄りなどのあまり遠くへ行けない人たちが休めるように、昔の涼み台的な感覚でベンチなどを置いたらいいのではないかと、思う。</p>

第3回市民懇談会で出された意見集約・テーマ分類表

<p>防災対策について</p>	<p>今回（台風23号）の被害を受けて、市の危機管理、緊急時の情報の質と正確さ、避難場所の確保、防災拠点の早期確立など、課題が明確になった。これらを早急に、優先的に進めるべきである。ハザードマップの作成、避難訓練の徹底、弱者に対する意識をもつこと、危機意識を日ごろから持つことなど、対応を考えなければならない。</p> <p>今後、市の防災計画の策定を急いで欲しい。</p> <p>組織管理体制なども検討すべきではないか。</p> <p>河床掘削など、住民ができない部分は行政に対応して欲しい。</p> <p>これからは、地域防災組織が必要となる。防災意識の高揚、ボランティアの促進など、自分達の地域のつながり、助け合いを大切にしていけることが重要である。川の草刈など、住民でできることもある。</p> <p>体制づくりや避難場所の確立とあわせて、緊急時のルール作りを進める必要がある。</p> <p>自主防災組織の育成も重要。自治会を基本として、人手が無いところは自治会を連携させるなど、再編を検討していくことが重要である。</p>
<p>ボランティア、地域自治について</p>	<p>地域の底力があるかどうか、助け合いの精神があるかどうか、（災害時の）復旧の早さとも関連している。隣近所との付き合いがあったり、地域内に家族や親戚が多いなど、つながりが強いところほど、土砂をはきだす作業や水に浸かって重い畳を外に出す作業などは迅速に対応できたようだ。日ごろから挨拶ができる地域づくりが重要。</p> <p>（台風23号の被害の時には）中学生達が先生に引率されて片付けを手伝いに来ていた。このような取り組みは非常にいいと思う。</p> <p>間川三十二勝の清掃を、子どもから大人までが参加して行っている。</p> <p>ボランティアといっても、個人でできることは小さい。そのため、ボランティア等も組織づくり、ルール作りが重要だと考えている。その方がボランティアが動けるのではないかと。</p> <p>自治会が小さいと、人手がない。重いものなど運ぶことができない。そのため、町毎の合併と同様に、小さい自治会同士を統合するなど、再編を検討していくことが必要ではないか。</p> <p>福祉の分野については、声かけ、あいさつ運動などを積極的に行うこと、河川や道については清掃などを自分達で行うことが大事。</p> <p>ボランティアや住民活動については、今ある自治会や町内会など、組織をルール化、体系化し、住民が参加しやすい仕組みを作ることが重要である。</p>
<p>財政について</p>	<p>現在のさぬき市は、高齢者福祉サービスは充実している。しかし、子の状況を見ると、もっと若い人への支援施策に力をいれるべきではないか。</p> <p>もっと子育て支援に力を入れていくべきだと思う。近年では核家族化、離婚率の上昇などが問題となっている。</p> <p>健康保険の負担率などを見直す必要があるのではないかと。</p> <p>コミュニティバスが無料では、市の負担が大きすぎる。見直す必要があるのではないかと。</p>
<p>学校との連携について</p>	<p>ある小学校では花いっぱい運動などを進めている。もっと市内全域で小学校を軸とした地域活動を進めることができないか。</p> <p>市内の高校では、公開講座、オープンスクールというものがあり、そのような活動から、地域のつながりが生まれてくるのではないかと。</p> <p>徳島文理大もあるのだから、もっと積極的になるといいと思うが、場所が問題。</p>
<p>イルカのセラピーについて</p>	<p>イルカの飼育センターには、ハナゴンドウクジラが来ており、自閉症の人を対象としたセラピーを行っている。このような施設を、福祉、癒しの場として、PRし、市民への周知を図ったらどうか。</p> <p>イルカの飼育については、海の環境美化問題と関連している。海の美化活動等を進める必要がある。</p>